

# ぽっぷ

## 第61号

ぽっぷ…  
popular (広くみんなに知られている)、  
pop one's mind (ふと思いつかぶ) …  
少しでも多くの皆さんに知ってもらいたい  
という願いを込めて名づけました。

令和6年2月15日発行

編集・発行  
天童市男女共同参画社会推進委員会  
事務局：天童市総務部市長公室  
TEL：023-654-1111 内線324

## 山形県が「パートナーシップ宣誓制度」を導入

山形県は性的少数者のカップルなどの家族関係を証明する「パートナーシップ宣誓制度」を導入しました。宣誓をすることができる方は、性的マイノリティのカップル（双方またはいずれか一方が、性的指向が必ずしも異性愛のみではない方や性自認が出生時の性と異なるカップル）であり、県が定める要件を満たす必要があります。

希望するカップルが申請すれば、パートナーシップを証明するカード形式の「受領証」を発行する仕組みです。

受領証があれば、県営住宅への入居や県立病院での面会が家族同様に可能になります。民間でも家族割引を適用する携帯電話会社などがあります。



山形県  
パートナーシップ宣誓制度の  
ご案内のページ

## 山形県で「やまがたスマイル企業認定制度」 の認定企業を募集しています

働きやすい職場づくりが進むことで、企業、働く人、その家族、地域の人、みんなの笑顔が増えるよう「ワーク・ライフ・バランス」や「女性活躍推進」などに積極的に取り組んでいる企業等を県が認定する制度です。認定企業は、会社ホームページや名刺などで認定マークを使用できるほか、県のホームページなどのあらゆる場面で取り組みが紹介されます。

**141**企業が  
認定  
(令和6年1月1日現在)

そのうち天童市内の5企業が  
認定されています

### 認定マーク

女性が社会で活躍したり、男性が育児休業を取得するには相互に協力し合うことでバランスが整います。そのように男女が支え合いワーク・ライフ・バランスがとれた状態を表現しています。



山形県ホームページ  
「やまがたスマイル企業認定制度」

# 性別による無意識の思い込み (アンコンシャス・バイアス) に関する調査研究

内閣府男女共同参画局では、アンコンシャス・バイアスについて気づきの機会を提供し、理解を促すことでその解消を図るため調査を実施しています。今回は令和4年度に実施した調査の結果を紹介します。



調査結果の詳細はこちら  
(内閣府男女共同参画局ホームページ)

性別に基づく役割や思い込みの41の測定項目について聞いたところ、家庭・コミュニティと職場のシーン別では、下記の項目が上位3項目になっています。

## ■ 性別役割意識<シーン別>

### 家庭・コミュニティ

#### 男性 上位3項目

男性は仕事をして家計を支えるべきだ

デートや食事のお金は男性が負担すべきだ

男性は結婚して家庭をもって一人前だ

#### 女性 上位3項目

男性は仕事をして家計を支えるべきだ

女性は結婚によって、経済的に安定を得る方が良い

共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先するべきだ



### 職場

#### 男性 上位3項目

育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきでない

組織のリーダーは男性の方が向いている

受付、接客・応対(お茶だしなど)は女性の仕事だ

#### 女性 上位3項目

育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきでない

組織のリーダーは男性の方が向いている

大きな商談や大事な交渉事は男性がやる方がいい

家庭・コミュニティでは男女ともに「男性は仕事をして家計を支えるべきだ」がもっとも多く、職場でも男女ともに「育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきでない」「組織のリーダーは男性の方が向いている」が上位2位となっています。

出典：「性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)に関する調査研究」(内閣府男女共同参画局)  
([https://www.gender.go.jp/research/kenkyu/seibetsu\\_r04.html](https://www.gender.go.jp/research/kenkyu/seibetsu_r04.html))をもとに作成

性別役割分担意識により、性別に基づいた社会的振る舞いや言動が期待され、個人が十分に活躍できない場合があるようです。

性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)の存在を各個人が意識することが、このような状況を改善する第一歩かもしれません。